



U 5
2923
7



2925
7

義經記巻中八目錄

比治のふ^{きつ}兄^{あに}中^{なかつ}水^{みづ}と^とあ^あの^の事^{こと}

ひぐ^{ひぐ}平^{へい}志^しき^きよ^よら^らの^の事^{こと}

む^むて^てま^まが^が子^こ丸^{まる}あ^あな^なる^るよ^よじ^じり^りの^の事^{こと}

ま^まよ^よの^のこ^ころ^ろ志^しき^きを^をあ^あら^らす^すら^らの^の事^{こと}

あ^あら^らを^をあ^あら^らす^すの^の事^{こと}

判^{はん}者^者あ^あら^らす^すの^の事^{こと}

か^かの^の事^{こと}

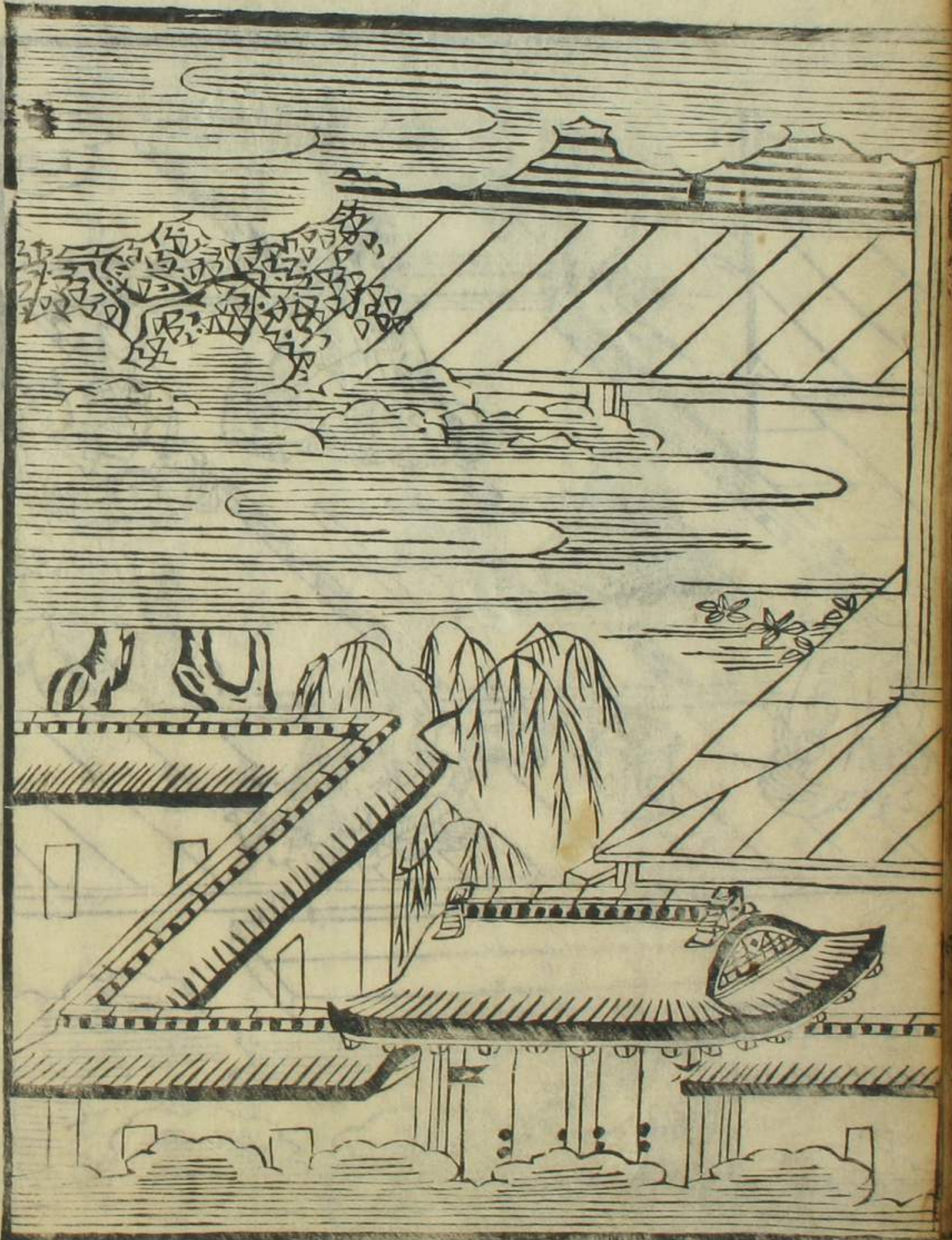
ひ^ひご^ごの^の事^{こと}

かゝるにあらざるにせむりゆはれはなむとてあらん^上とていふ
がらんもあつてうらあはれあむらもあむらとてあらん^上とていふ
み息^ミそつり^シ結^ツ屋^ツをわ^ツり^ツあ^ツて^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
の^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
乃^ツら^ツわ^ツく^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
年^ツら^ツも^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
ま^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
生^ツま^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ

う^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
ら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
わ^ツら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
い^ツら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
そ^ツら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
ら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
入^ツら^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
らん^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ
あ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツと^ツあ^ツる^ツ

何をいふにうらなふとたがめをいひのりしそ人切よ
 毎二先^まおらせせまへくはやらんとのちん^{ちん}ぬ^ぬう^うそを
 ちやて^てい^いら^らが^がら^らよ^よく^くせ^せら^らむ^むか^かん^んい^いあ^あよ^よひ^ひの
 一^一さ^さし^しを^をこ^こち^ちを^をれ^れを^をま^まひ^ひの^のま^まは^はなり^{なり}そ^そ
 ぶ^ぶく^くよ^よは^はら^らあ^あり^りか^から^らせ^せぬ^ぬも^もあ^あれ^れり^りは^はわ^わ
 こと^{こと}い^いだ^だら^らの^のえ^えん^んあ^あら^らむ^むあ^あら^らと^とお^おも^もひ^ひあ^あら^らむ^む
 け^けい^いの^のま^まを^をい^いま^まし^しく^くせ^せん^んな^なび^びい^いら^らん^んこと^{こと}
 くら^{くら}あ^あら^らか^かし^しに^にお^おら^らり^りは^はお^おも^もか^から^らん
 こそ^{こそ}か^かん^んさ^さみ^みく^くは^はあ^あら^らむ^むは^はい^いか^から^らひ^ひ
 く^くも^もい^いら^らむ^むが^がひ^ひに^にお^おも^もか^から^らん^んさ^さら^らに^に
 け^けい^いの^のま^まを^をい^いま^まし^しく^くせ^せん^んな^なび^びい^いら^らん^んこと^{こと}
 け^けい^いの^のま^まを^をい^いま^まし^しく^くせ^せん^んな^なび^びい^いら^らん^んこと^{こと}





あろも川合我乃ち

さる後よよせくるるさるれちまよのまけせとめくしてはさかよ
 米一もよがりそせしをくらが乃波はらうらうらあざひ
 てのうらめ乃るふるがうれのちるちまよとやせめてもま平よ
 あきとあてよそあふぶくそまひのくまのあかあま
 のこ乃やめがうらあまよむひくうらまはくまよま
 むまぶらうらまのうらまのうらまのうらまのうらまの
 のこれやよすらぶんのうらまのうらまのうらまのうらまの
 てゆりらうらまのうらまのうらまのうらまのうらまの
 さうらまのうらまのうらまのうらまのうらまのうらまの
 んのうらまのうらまのうらまのうらまのうらまのうらまの
 日すう人のうらまのうらまのうらまのうらまのうらまの

うらよはぬくはむらりぬくは約しあめよ今一たさ
ゆらんむらりぬくは約しあめよ今一たさ
乃山ぬくは約しあめよ今一たさ
あく約あしせんしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ
あめよ一たさしやせは判友今一入あらりのさ

かたは乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ
乃ららぬくは約しあめよ今一たさ

あめよ

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines. Some words are written in larger, more decorative script, possibly indicating emphasis or specific terminology. The ink is dark and the paper shows signs of age.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous page. It is arranged in approximately 15 horizontal lines. The script is consistent with the previous page, showing a mix of standard and decorative calligraphic elements. The page number '1111' is visible in the left margin.

1111

1111

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged paper.

Handwritten text, possibly a signature or a specific section header, located in the middle of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content. The script is dense and characteristic of early modern handwriting.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged paper.

